

GNI 歯列矯正用チューブ

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ・ニッケル又は本品の原材料に対して過敏症状の既往歴がある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

本品は、以下の区分により形状が異なる。

(1)設置方法

ボンダブルタイプ、ウェルダブルタイプ

(2)ワイヤ挿入口の数

シングルチューブ、ダブルチューブ、トリプルチューブ

(3)コンバーチブルキャップの有無

(4)矯正方法

Edgewise タイプ、Roth タイプ、MBT タイプ

(5)スロット幅

0.018 インチ、0.022 インチ

(6)接着する歯の位置

UR(#16,#17)、UL(#26,#27)、LR(#46,#47)、LL(#36,#37)

※寸法表については、別途カタログに記載。

2. 原材料

ステンレス鋼(17-4PH) : Ni 3～5wt%含有

3. 原理

本品は、歯列矯正器材システムの構成品であり、歯列矯正用ワイヤ等をはめ込むアタッチメントとして使用し、そのワイヤ等により加えられる力を矯正力として歯に伝える。

【使用目的又は効果】

歯列矯正用ワイヤ等をはめ込み、歯の正しい配列状態の確保に用いる。

【使用方法等】

1. 使用しようとする型名と一致しているかを確認する。
2. 製品の亀裂や破折の有無、不純物の有無などを確認する。
3. 歯科用のインスツルメントを用いて、製品のカラーコードを除去する。
4. 歯の表面の水分や異物を取り除く。
5. 歯列矯正用接着剤を使用して、歯面に接着する。
ボンダブルタイプ:歯列矯正用接着剤を使用して歯冠に接着する。
ウェルダブルタイプ:バンドに溶接し、バンドの内側部分に歯列矯正用接着剤を塗布して、歯冠に固定して使用する。
6. 接着剤が硬化後、金属スロットの上にワイヤを挟み込む。ワイヤが抜けないようにワイヤの先端を曲げるなどして固定する。
7. コンバーチブルキャップがあるものについては、必要に応じて、リムービングプライヤーを使用してコンバーチブルキャップを剥離しワイヤを挿入して、結紮線等で固定する。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- ・本品を歯列矯正治療以外の目的に使用しないこと。
- ・接着力が低下するので、ボンディングベース面を直接手で触ったり、油分や液剤を塗ったりしないこと。
- ・初期の動的治療には、細い円形のワイヤを使用してください。太い角形のワイヤを使用すると本品の破折や、歯根の痛みにつながる恐れがあります。

【使用上の注意】

〔重要な基本的注意〕

- ・本品の使用により発疹・皮膚炎等の過敏症状が現れた患者あるいは術者は使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】

直射日光や湿気の多い場所を避け、常温で保管する。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

選任製造販売業者名 : 株式会社ジオメディ

福岡県福岡市博多区吉塚一丁目 38-28 ジオビル

外国製造業者 : GNI Co., Ltd.

(ジーアンドアイ)

外国製造業者国名 : 大韓民国